

浜田の四季

春

その年最後の雪が降るのが大抵3月。それからだんだん温かくなります。

春に注意したいのが、「黄砂」。大抵2月頃から、風の強い日には細かく黄色い砂が飛んでいるのが見られます。「春の使者」なんて言い方もしますが、多いときには空気全体がぼんやりかすんで見えにくくなることも。そこまでいかななくても、車の窓ガラスや洗濯物が薄汚れていたり、なんとなくホコリっぽい季節。花粉症の時期でもありますが、マスクを準備した方がいいですね。

夏

8月の浜田の平均気温は26.2度。東京と比べると約1度低いのですが、体感温度としてはもつと過ごしやすく感じると思います。

特に都心と違って、昼間の熱が海に逃げるためか、夜にはぐっと涼しくなります。浜田のベストシーズンといえるでしょう。



秋

黄金に実る田んぼ、紅葉に色づく山々、秋晴れの青い空と、1年で最も彩り豊かな季節。

ただし、この季節には「カメムシ」にご注意を。背中が亀の甲羅のように見えることからそう呼ばれているようですが、うっかり驚かせたりすると恐るべき悪臭を放ちます。その名の通りとても硬く、叩き潰すのは無理なので、そおつと逃がすのがコツ。初秋から晩秋にかけて、特に田んぼの多い地域では要注意。

洗濯物にも引つ付いていることも多いので、この時期の洗濯物はよくくはたいてから取り入れましょうね。



冬

山陰といえば雪、と想像している人も多いと思います。

ますが、浜田の沿岸部では積雪はそれほどでも。ただし、海沿いを少し離れて山に入ると話は別。雪対策はかかせません。

特に家用車のスタッドレスタイヤは必需品。初雪の前に履き替えて、最後の雪の後にノーマルタイヤに戻すというのがセオリーですが、「もう降らないかな」とノーマルタイヤにした後でドカ雪、つて話もよく聞きます。



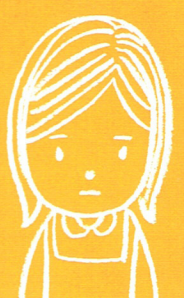
時期は慎重に見極めて！ 年によっても違いますが、だいたい12月第一週にスタッドレスタイヤにして、春休みに入った頃にノーマルタイヤに戻す、つてのが標準的でしょうか。くれぐれも「少しなら大丈夫かな」と雪道をノーマルタイヤで走る、なんてことのないように！

記事
ながい かなな
出身地：浜田市
以前住んでいた所：静岡市・伊勢市
趣味は庭いじり。ねこの顔ほどの端ですがワクワクです。



表面はぶっきらぼうだけど中身はあったかい。そんな「浜田人」をよろしくお願ひします。

浜田の人



浜田人の気質といっても人それぞれですが、転入当初に多くの人が感じてきたことを少々。

まず驚いたのが「店員さんが無愛想」なこと。古くからの港町なので、特に愛想よくしなくてもお客さんが来ていたことの名残で、いわゆる「殿様商売」になっていると聞いたことがあります。実際、お店に入ってもニコリともされなくて戸惑ったことも。特に女性の方に多いような気がします。

でも大丈夫。何度か足を運ぶうちに、だんだんフレンドリーな対応をしてくれるようになります。そうなる今度はずっとも親切！すごく太っ腹なサービスしてくれることもありますよ。